

# 市民の安全な生活を守り、 社会活動を支える道路の維持管理

## ●道路維持管理概要

現在、市が管理をしている道路は国県市道あわせて6,796.9kmとなっています。これらの道路を常に良好な状態に保ち、安心・安全な通行の確保を図るため、日常的な道路パトロールのほか、橋梁・トンネルの定期的な点検を実施し、道路施設の維持管理を行っています。



## ●冬期道路交通確保



国県市道の約4,795kmを対象に毎年度除雪計画を策定し、積雪や路面状況に応じ、車道及び歩道の除雪、消雪パイプによる融雪、凍結防止剤の散布や地吹雪対策を行っています。

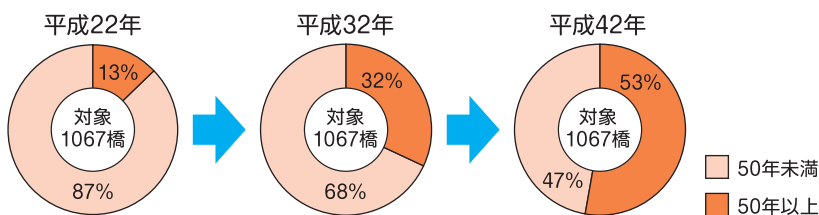
近年は、市民と協働して除雪を行う仕組みづくりも進めています。今後も冬期間における安心・安全な交通確保を図るため迅速・効率的な除雪に努めていきます。

## ●橋りょう維持管理計画

新潟市は国県市道に架かる約4,000橋の橋りょうを管理しています。これらの橋りょうは、その大半が高度経済成長期に建設されたことから、今後急速に高齢化が進行し、平成22年に13%である50歳以上の橋りょうの割合が、平成42年には53%まで急増することとなります。

近い将来、これらの橋りょうが一斉に老朽化し、大規模修繕や架け替えが必要となった場合、非常に大きな財政負担が必要となります。

このため新潟市では、計画的かつ効率的な維持管理の実践に向けて、アセットマネジメントの考え方を取り入れた維持管理計画を平成23年3月に作成し、橋りょうの長寿命化、更新時期の平準化や総管理費用の縮減など、道路ネットワークの安全性・信頼性確保に努めていきます。



## ●自転車利用環境整備事業

環境問題や健康意識の高まりを受け、経済的で環境にやさしい自転車の利用が見直されてきています。また、通勤等における自動車依存度の高さ、自転車利用者による歩行者や自動車との接触事故、路上駐輪や放置自転車等が社会問題となってきています。

そこで新潟市では、「歩行者の安全確保」、「自転車の交通事故の削減」、「環境にやさしく、健康にも良い自転車利用の促進」を目的に平成22年3月に「新潟市自転車利用環境計画」を策定しました。

この計画に基づき、自転車道や自転車レーンなど歩行者と分離された自転車走行空間の整備や、放置自転車対策、駐輪場の整備、自転車利用ルールの周知を進めていきます。



(土木総務課)